

「原爆死没者追悼平和祈念館運営」
業務・システム最適化計画 現行体系

(抄録)

平成18年2月20日

厚生労働省健康局

政策業務体系

- ・ 業務説明書
- ・ 機能構成図
- ・ 機能情報関連図
- ・ 業務流れ図

業務説明書

1. 目的・機能

1) 目的

国として、原子爆弾（以下、「原爆」という。）死没者に対する追悼の意を表し、永遠の平和を祈念するとともに、原爆の惨禍に関する世界中の人々の理解を深め、被爆体験を後代に継承することを目的に、「原爆死没者追悼平和祈念館開設準備検討会最終報告」（平成10年9月に「原爆死没者追悼平和祈念館開設準備検討会」より報告）に基づき、被爆地である広島および長崎に「国立広島原爆死没者追悼平和祈念館」（以下、「広島祈念館」という。）、「国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館」（以下、「長崎祈念館」という。）両祈念館が設置され、以下の業務・システムが構築実現された。

2) 機能

祈念館の主な機能は以下の通りである。両祈念館で各々特徴的機能を持ちつつ、相互に協力し補完し合うこととなっている。

- 平和祈念・死没者追悼
両祈念館共通の機能であり、「広島祈念館」では「平和祈念・死没者追悼空間」「遺影コーナー」が設置され、「長崎祈念館」では「追悼空間」「追悼空間前室」「追悼コーナー」が設置されており、「追悼空間」において死没者名簿の管理を行っている。
- 被爆関連資料・情報の収集及び利用
「広島祈念館」の特徴的機能であり、被爆体験の後代への継承のための情報発信機能である。広島・長崎双方の被爆体験記を「広島祈念館」で収集・整理しており、これまでに約10万編について、登場人物、地名等をデータベース化済である。「情報展示コーナー」「体験記閲覧室」が設置されているが、「長崎祈念館」でも「遺影・手記閲覧室」「平和情報コーナー」が設置されている。
- 国際協力及び交流
「長崎祈念館」の特徴的機能であり、被爆医療情報を中心とした国際協力及び交流促進のための機能である。「交流ラウンジ」「平和情報コーナー」が設置されている。

*上記機能は、「原爆死没者追悼平和祈念館開設準備検討会最終報告」（平成10年9月に「原爆死没者追悼平和祈念館開設準備検討会」より報告）から引用

<具体的機能>

① 被爆関連資料や情報の収集機能

「広島祈念館」の特徴的機能で、遺影、体験記、手記、被爆関連図書、証言映像、資料映像、写真等のアナログ情報（実物資料）を収集し、電子データで保管する機能である。「長崎祈念館」においても、遺影、体験記、手記、証言音声、証言映像のアナログ情報（実物資料）を収集し、電子データで保管している。なお、一部の遺影、体験記等は広島祈念館から受領している。

② 被爆関連資料や情報の提供機能

「広島祈念館」の特徴的機能で、遺影、体験記、手記、被爆関連図書、証言映像、資料映像、写真等の電子データを、名前、被爆場所、職種、被爆時年齢、内容等による条件検索や、関連情報を相互にリンクさせることによって提供する機能である。来館者からの要望などをもとに随時改善を図っている。また、特定のテーマを設定し、体験記を中心に原爆がもたらした被害の実相と被爆者の思いを伝える企画展を開催している。「長崎祈念館」では、遺影、体験記、手記、証言音声、証言映像の電子データを提供している。両祈念館の情報の提供については、各々独自の方法で行っている

③ 国際協力及び交流

「長崎祈念館」の特徴的機能で、被爆医療に関する人、歴史、資料、施設、団体、イベントについての情報収集・管理、閲覧提供、および、関連図書を調査、購入、管理する機能である。その他、映像を中心とする様々な情報を提供する交流ラウンジを設け、企画展やシンポジウムを開催している。また、来館者がメッセージカードまたは電子データにより平和へのメッセージを記帳できるようにして、その情報を管理している。

④ 来館者向け館内案内機能

来館者向けに館内案内や情報機器の操作案内等の情報提供をする機能である。「広島祈念館」では、日（一般・子供）、英、中、韓4カ国語で館内案内や被爆関連の情報提供を行っている。また、情報機器の操作案内や被爆関連情報に関する質問等に対応している。「長崎祈念館」でも、同じく、日、英、中、韓4カ国語で館内案内や被爆関連の情報提供を行っている。

⑤ 祈念館PR機能

広く世間に祈念館の存在、その設立主旨を認識してもらう機能である。「広島祈念館」では、祈念館の設置目的や事業、施設概要のほか、開催中の企画展についてホームページによる紹介、市内の学校や周辺の宿泊施設等へのPRチラシの配布、旅行雑誌への掲載依頼や旅行会社への情報提供などのPR活動を行っている。「長崎祈念館」ではホー

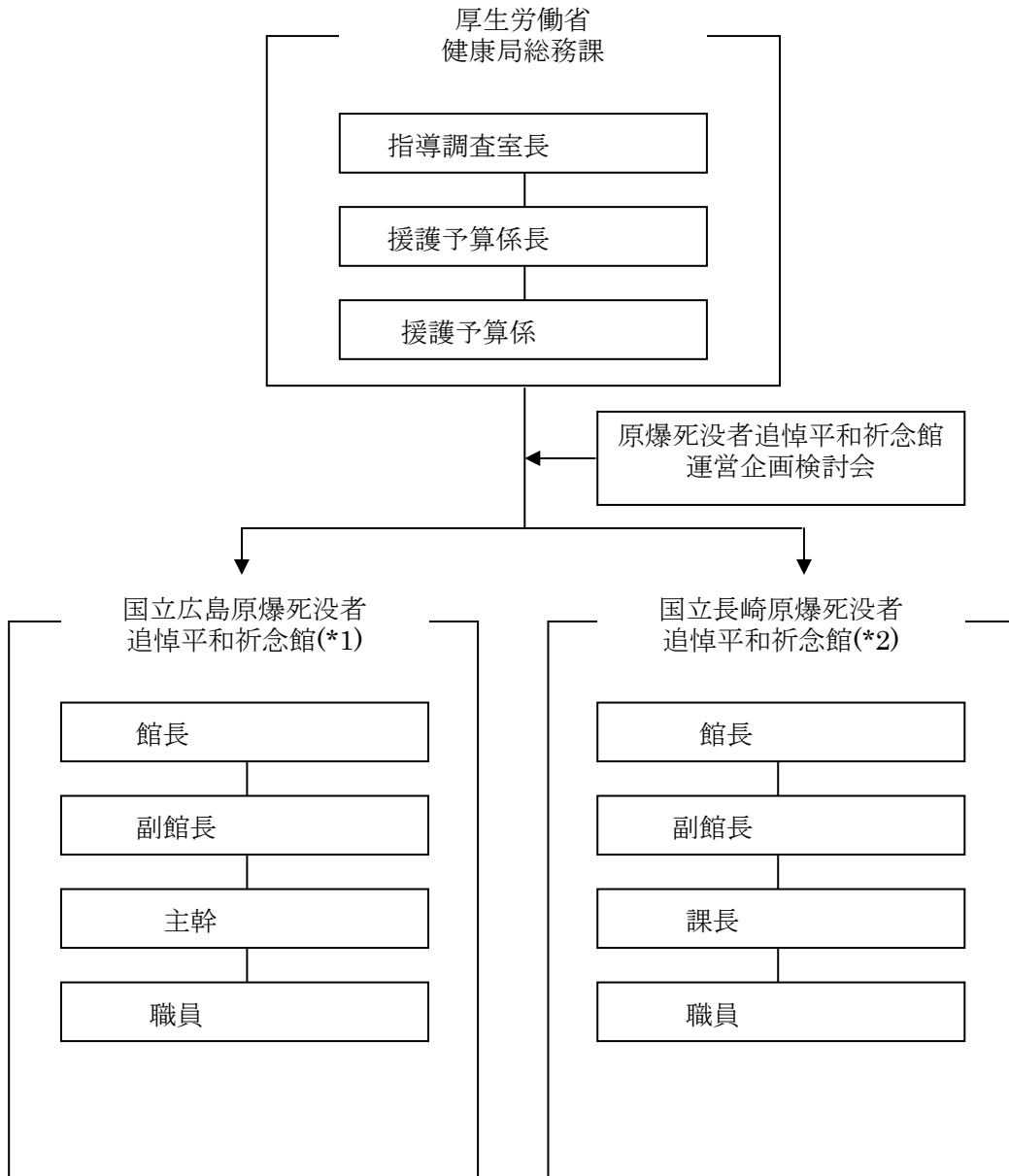
ムページやPRビデオによる紹介、「長崎駅前かもめスーパービジョン」によるスポット広告、学校あてのPRチラシの配布、市電乗り場等への案内看板の設置などのPR活動を行っている。

⑥ 祈念館運営管理機能

各々の祈念館のイントラネット上で、職員間の情報共有を実現し、事務支援をする機能である。現在、両祈念館でイントラネットの相互接続は行われていない。

2. 管理・運用体制図

原爆死没者追悼平和祈念館業務・システム運営体制図



*1 「広島祈念館」は、「公益財団法人 広島平和文化センター」で運営

*2 「長崎祈念館」は、「公益財団法人 長崎平和推進協会」で運営


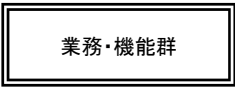
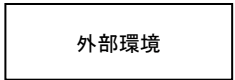
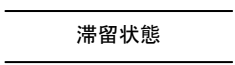
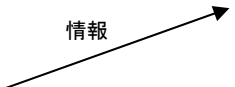
機能構成図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能構成図			業務名称					
現行			祈念館運営					
1-1 祈念館PR企画	1-2 協力依頼	1-3 PR情報提供	2-1 遺影、体験記、医療情報等の収集	2-2 電子アーカイブ化	2-3 原本保管	3-1 市街での案内	3-2 案内受付	3-3 システム操作の案内
	1 祈念館PR	1-4 PR情報発信		2 資料収集	2-4 外国語翻訳		3 祈念館案内	3-4 相談・質問への対応
			1 祈念館PR	2 資料収集	3 祈念館案内	4-1 遺影、体験記、医療情報等の条件検索による閲覧提供	4-2 体験記朗読音声テープ等の放映	4-3 企画展の開催
				祈念館運営	4 情報提供		4 情報提供	4-4 館外での体験記等朗読会の実施
			7 運営管理	6 国際交流	5 追悼・祈念			
7-1 運営計画	7-2 システム運営	7-3 職員間での情報共有	6-1 企画展、シンポジウムの開催	6-2 平和関連施設及び団体の情報収集・提供	6-3 平和ボランティア育成	5-1 死没者追悼	5-2 平和祈念	5-3 来館者メッセージの管理
	7 運営管理			6 国際交流			5 追悼・祈念	

機能情報関連図 記号の説明

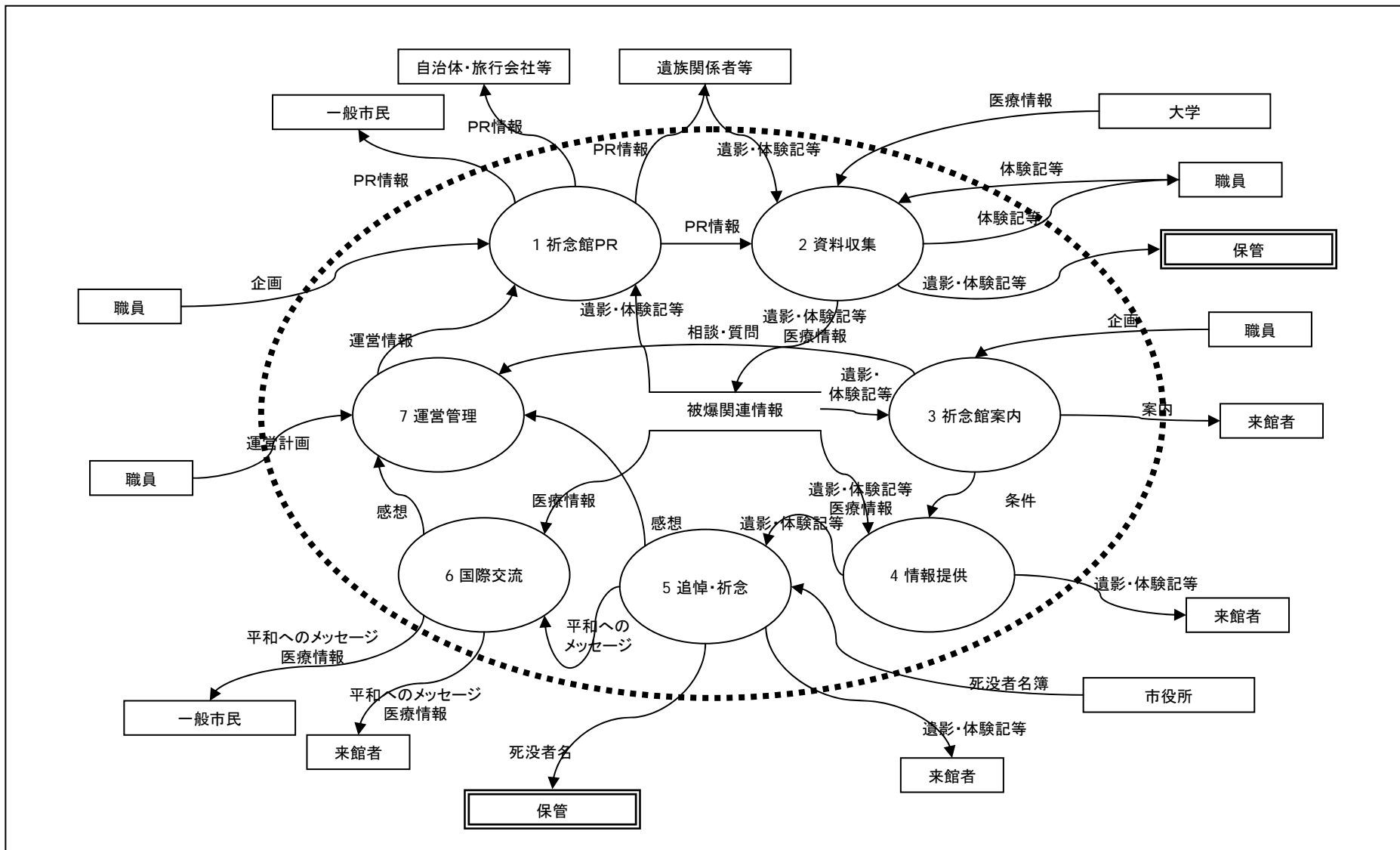
機能情報関連図	業務名称
---------	------

機能情報関連図(DFD)上の記号の説明

記号(表記)	説明
 <p>機能</p>	対象業務を処理する際の機能。
 <p>業務・機能群</p>	対象業務・機能群と情報の関連がある他の業務・機能群。
 <p>外部環境</p>	対象業務・機能群から見た外部環境となる他の業務・システム、人、組織等、情報の発生源又は到達点。
 <p>滞留状態</p>	業務処理上、情報が一時的に滞留することとなる状況・状態(ファイル名等)。
 <p>情報</p>	滞留状態から機能又は滞留状態への情報の流れ、及び機能又は滞留状態から外部環境等への情報の流れ。

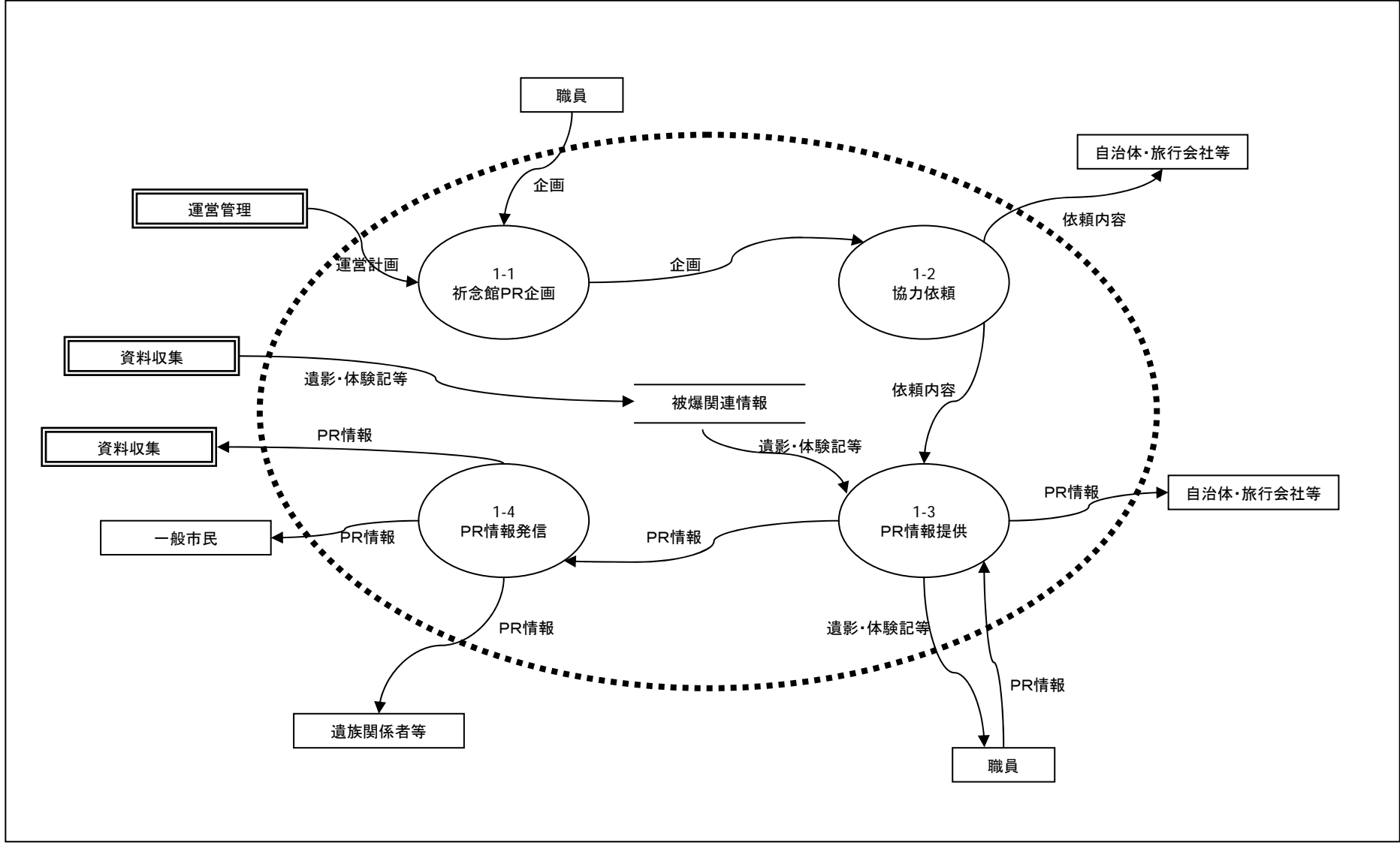
機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能情報関連図	業務名称(レベル0)
現行	祈念館運営



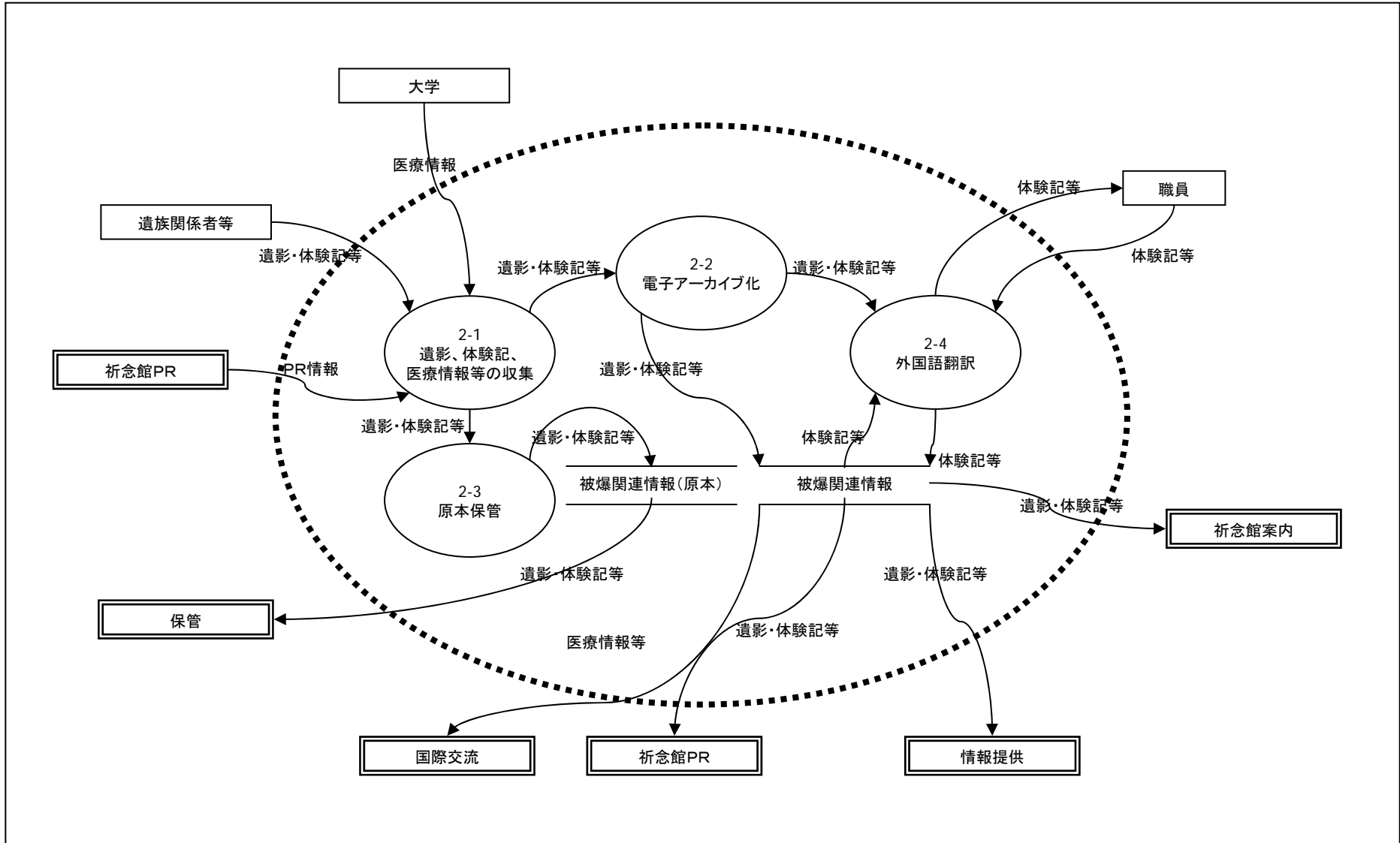
機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能情報関連図	業務名称(レベル1)
現行	1 祈念館PR



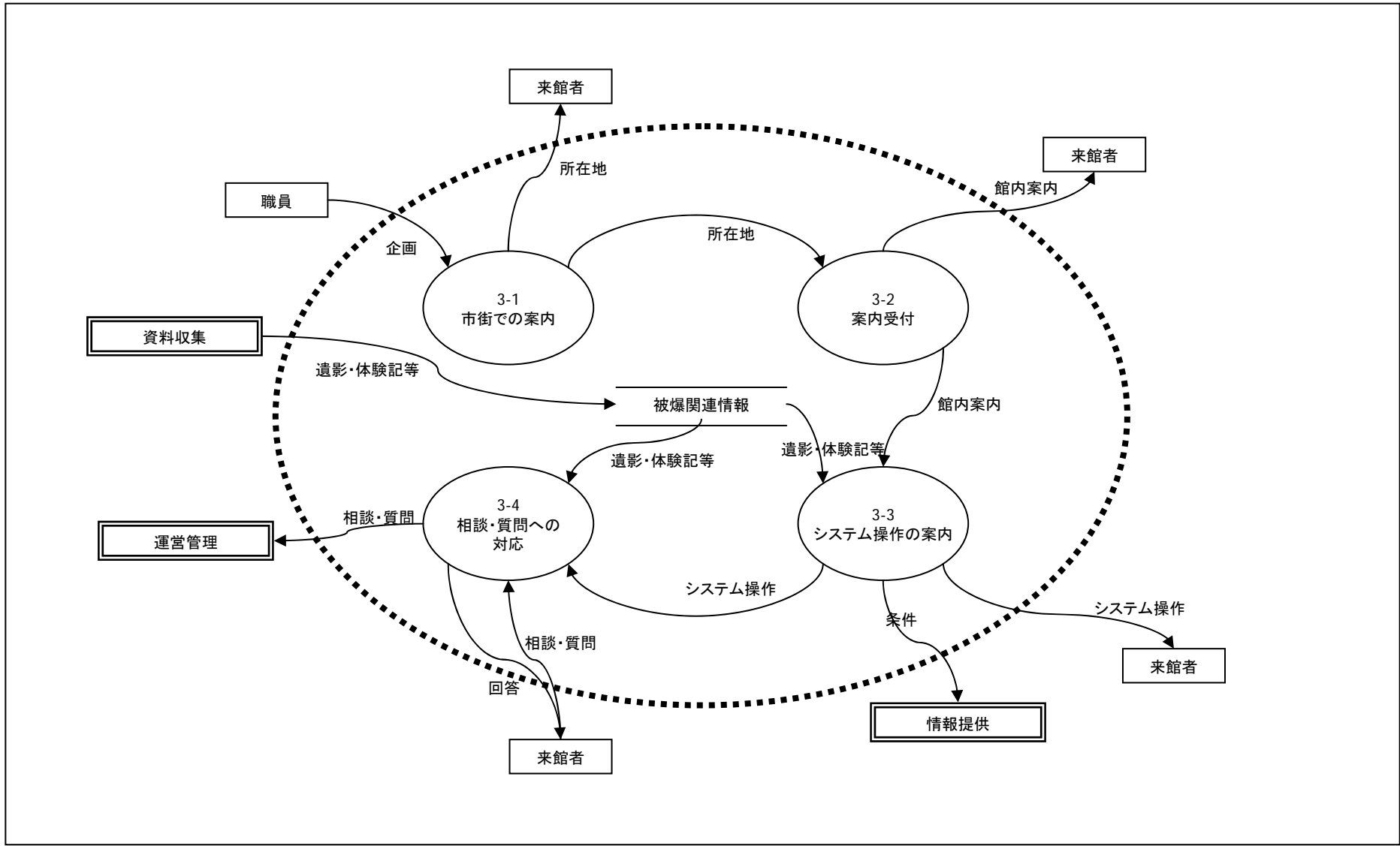
機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能情報関連図	業務名称(レベル1)
現行	2 資料収集



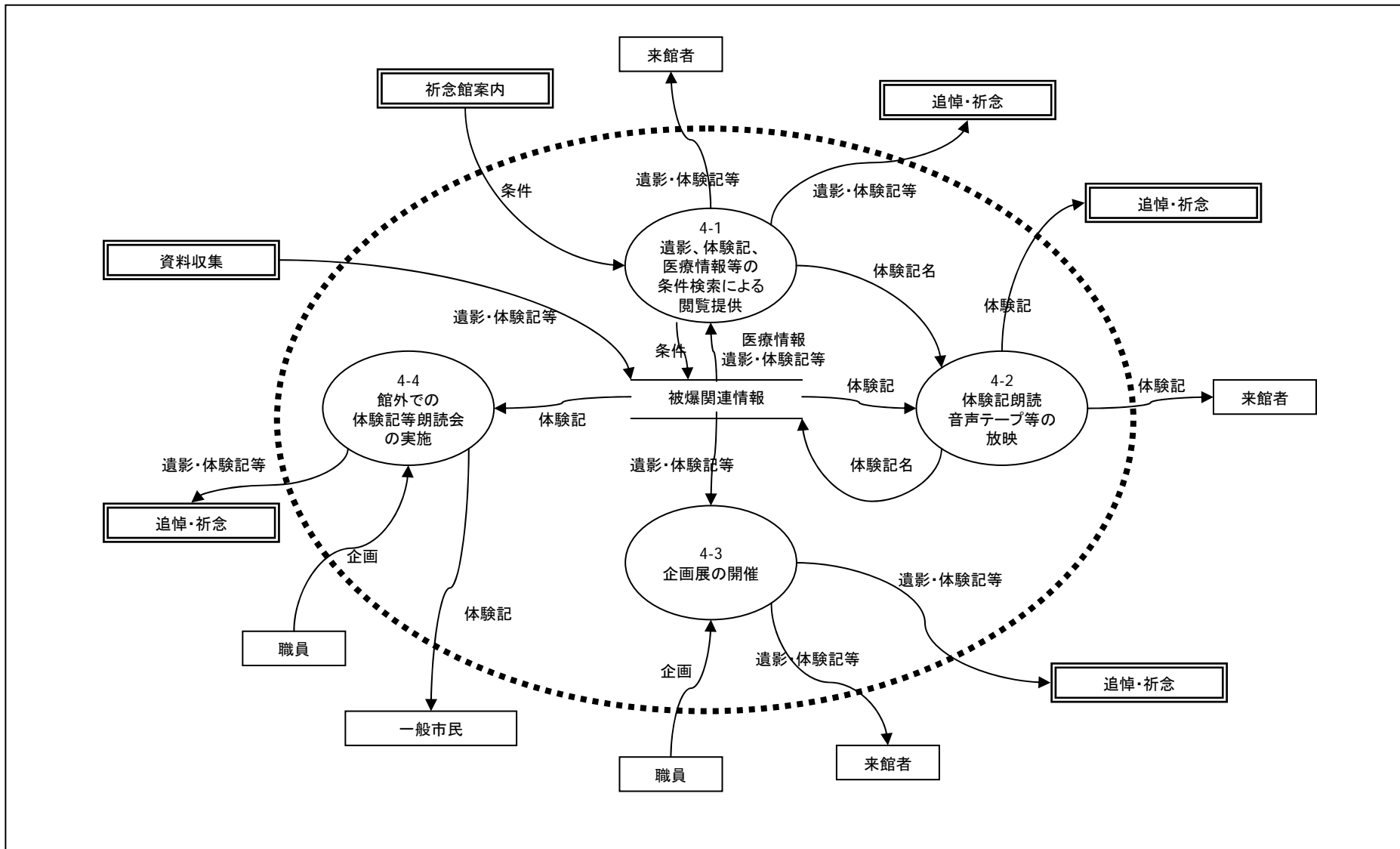
機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能情報関連図	業務名称(レベル1)
現行	3 祈念館案内



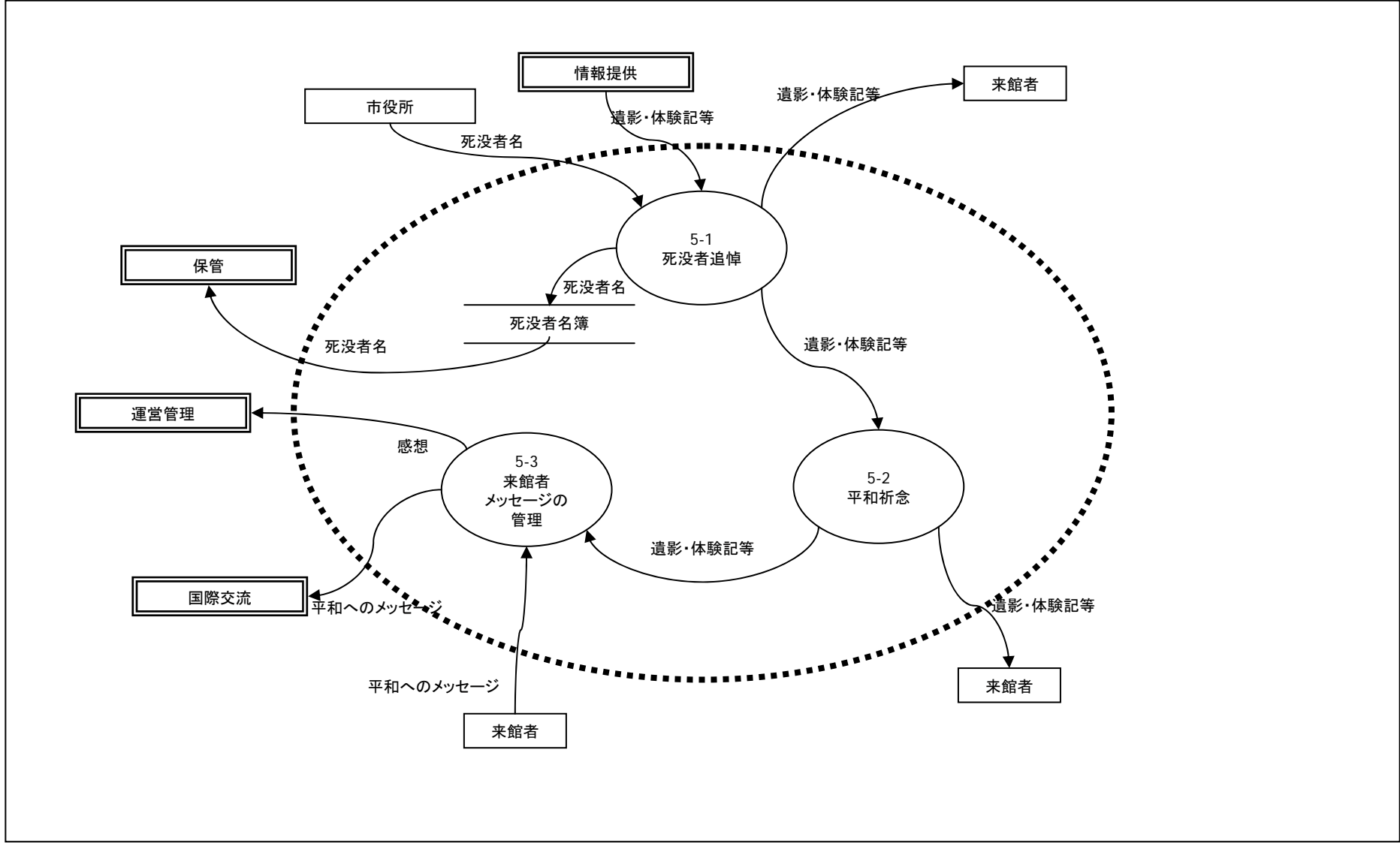
機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能情報関連図	業務名称(レベル1)
現行	4 情報提供



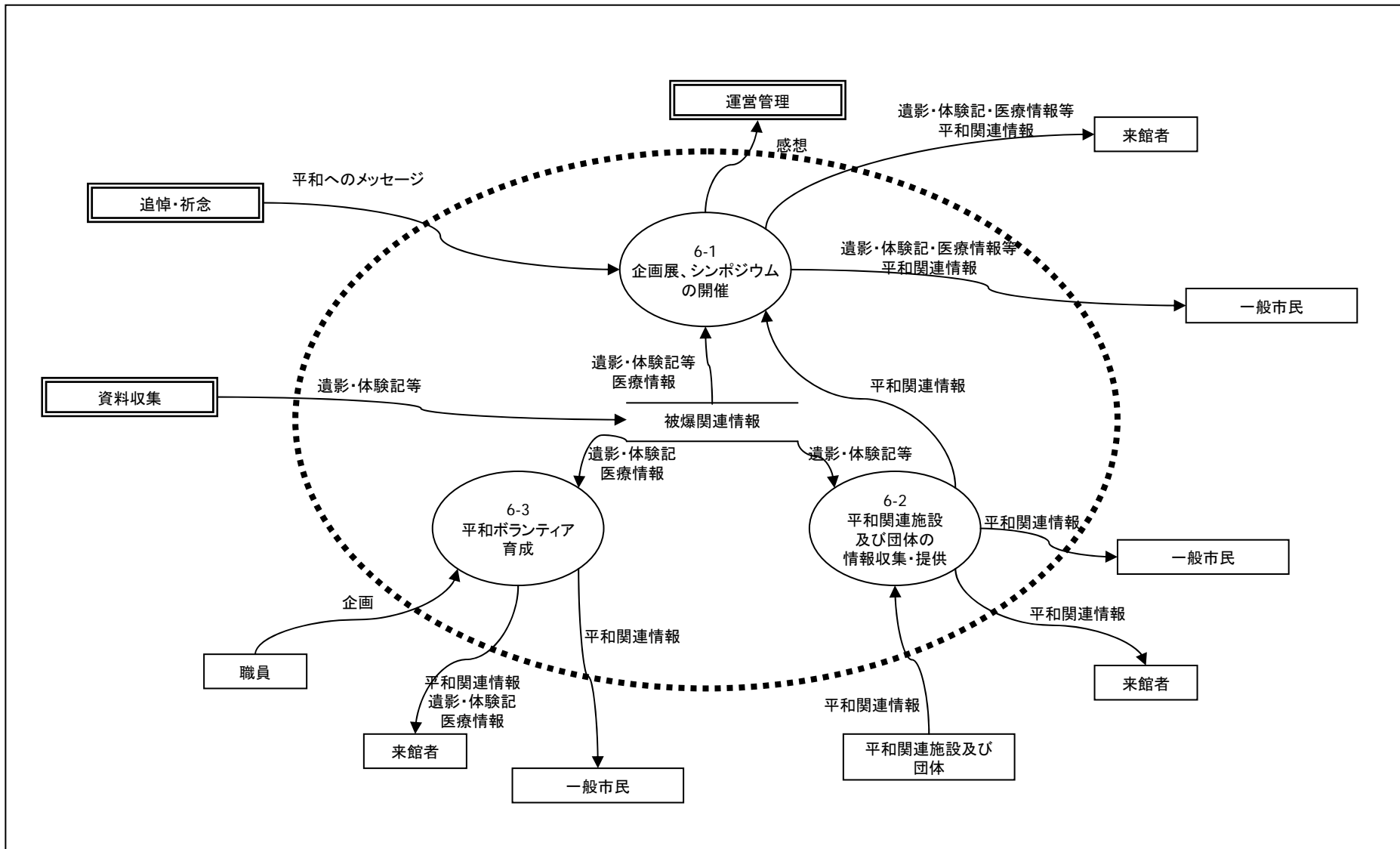
機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能情報関連図	業務名称(レベル1)
現行	5 追悼・祈念



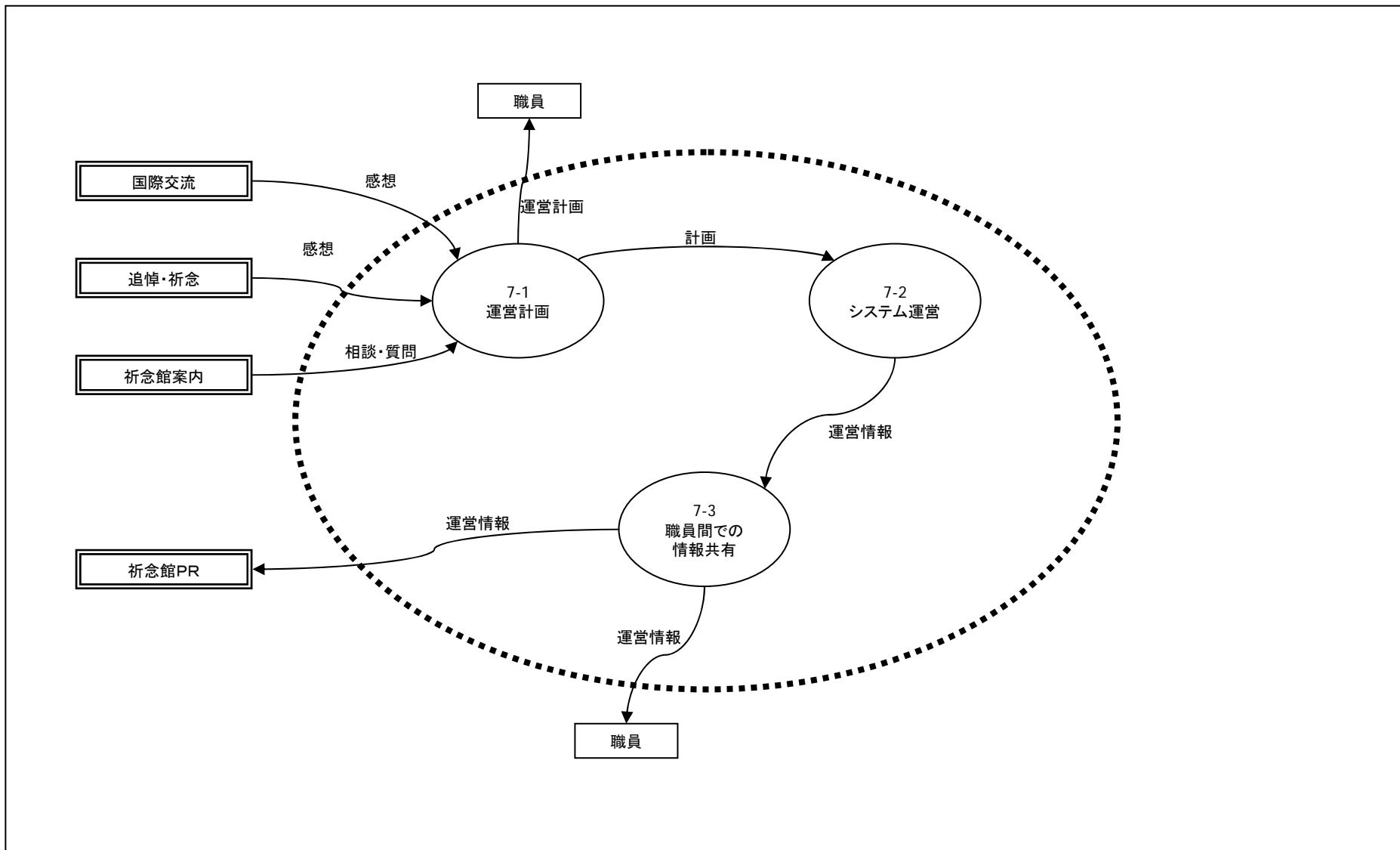
機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

機能情報関連図	業務名称(レベル1)
現行	6 国際交流



機能情報関連図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」









機能情報関連図	業務名称(レベル1)
現行	7 運営管理




業務流れ図 記号の説明

業務流れ図	業務名称
-------	------

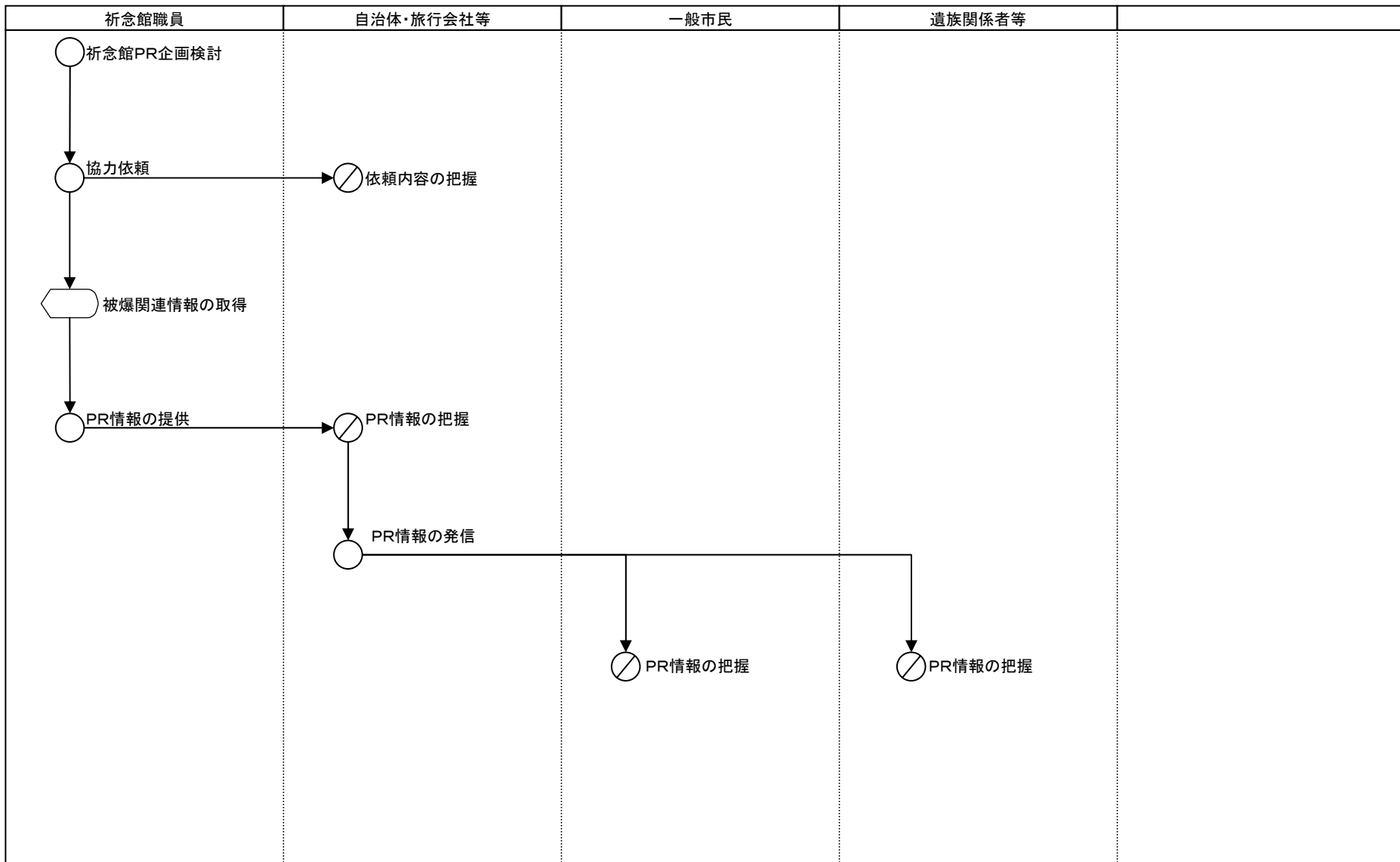
業務流れ図(WFA)上の記号の説明

記号		説明
手作業		手作業によって行われる処理を示す。
確認		コンピュータを用いず、目視等により物理的に行われる確認、チェック等の処理を示す。
保管		コンピュータを用いず、物理的に行われる保管処理を示す。
コンピュータ処理		コンピュータで行われる演算等の処理を示す。
コンピュータ画面		コンピュータ画面上で行われる操作を示す。
帳票		コンピュータ又は手作業により作成される帳票を示す。
コンピュータ・ファイル		コンピュータ上のデータ保管ファイル。ファイル名、データベース名を示す。
端子		業務流れ図が複数枚に及ぶ場合に各図面間を結ぶことを示す。

(注) 広島、長崎の一方の祈念館にて行われている業務については、本業務流れ図(WFA)上で  囲みで表示

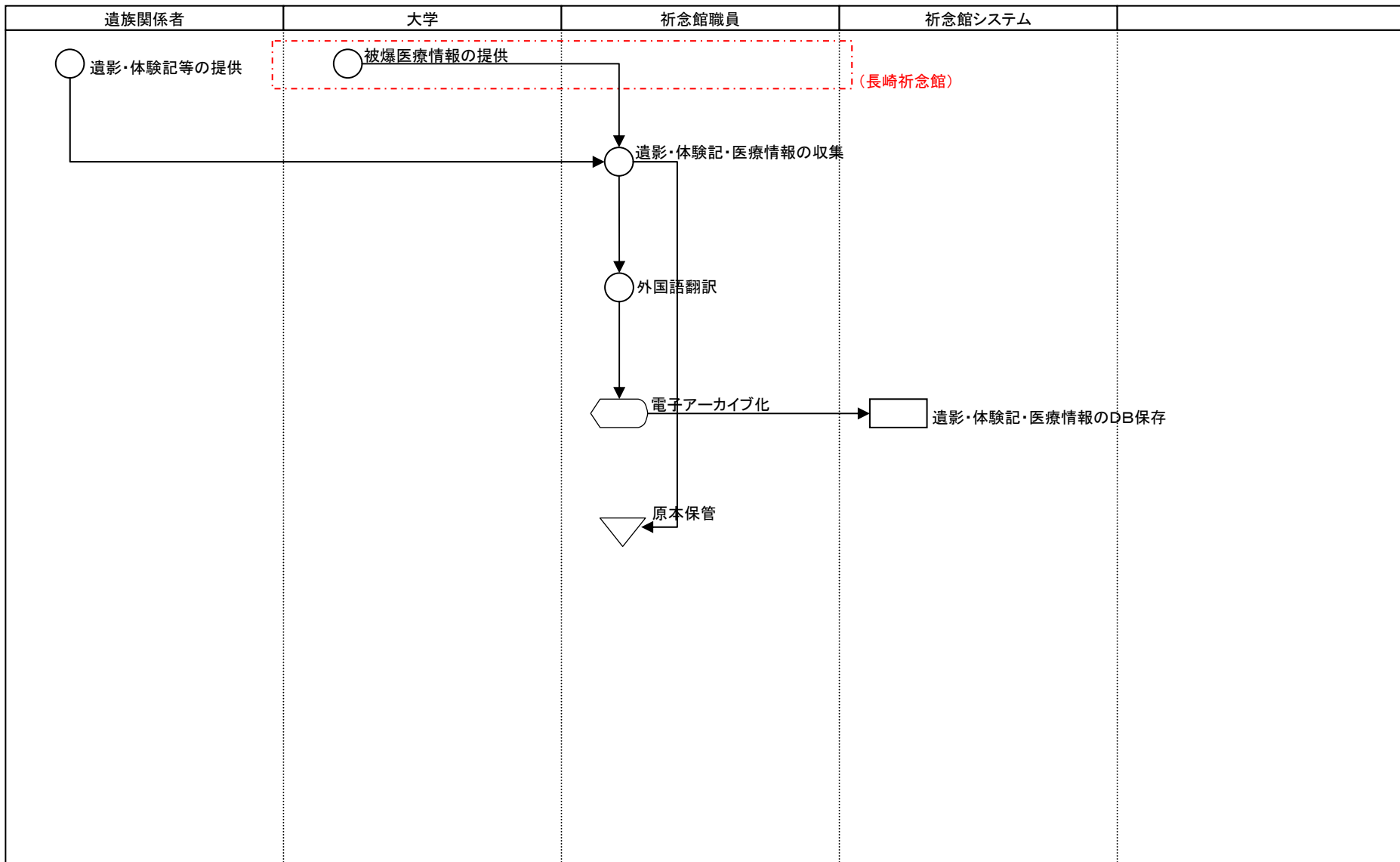
業務流れ図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

業務流れ図	業務名称
現行	1 祈念館PR



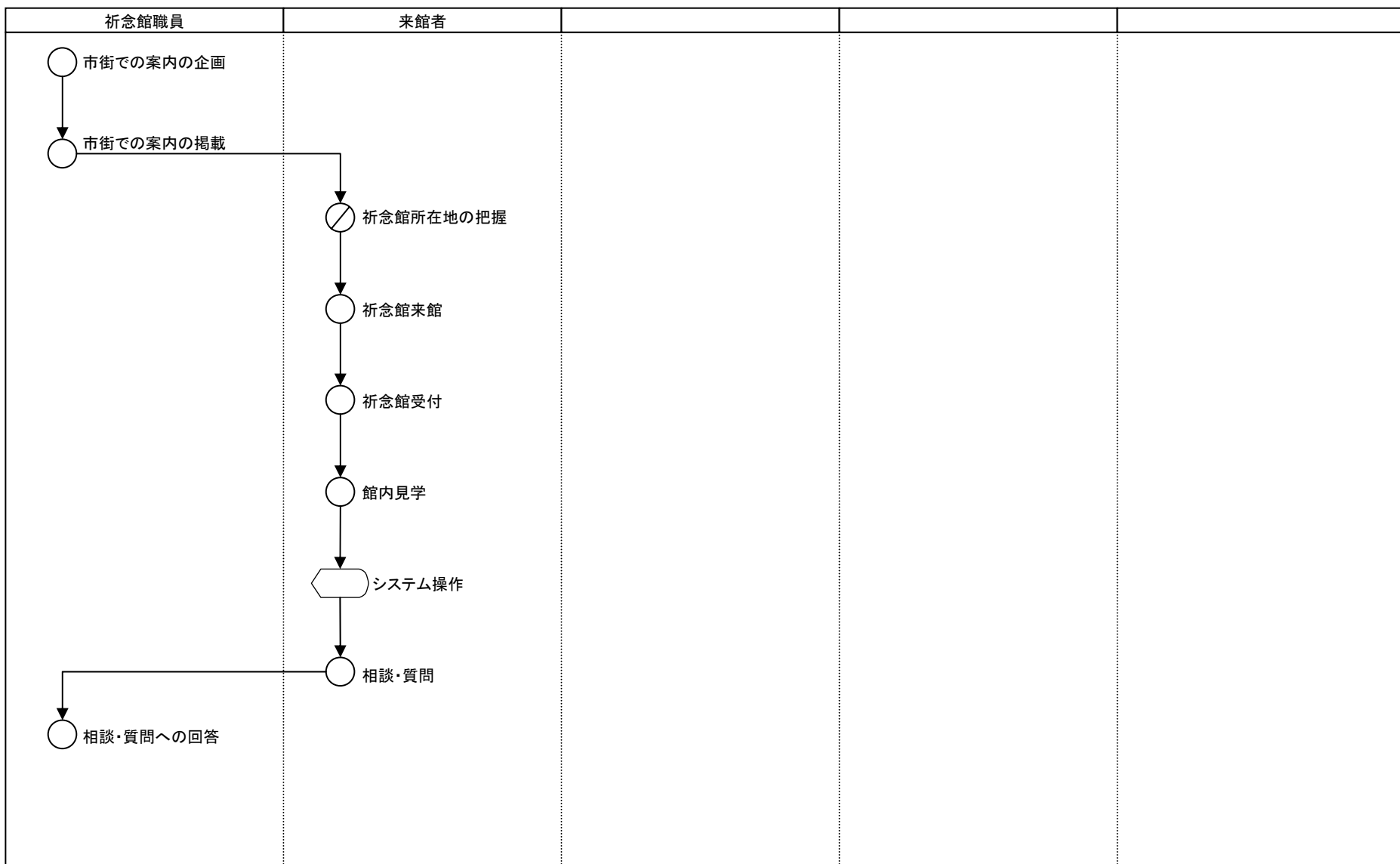
業務流れ図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

業務流れ図	業務名称
現行	2 資料収集

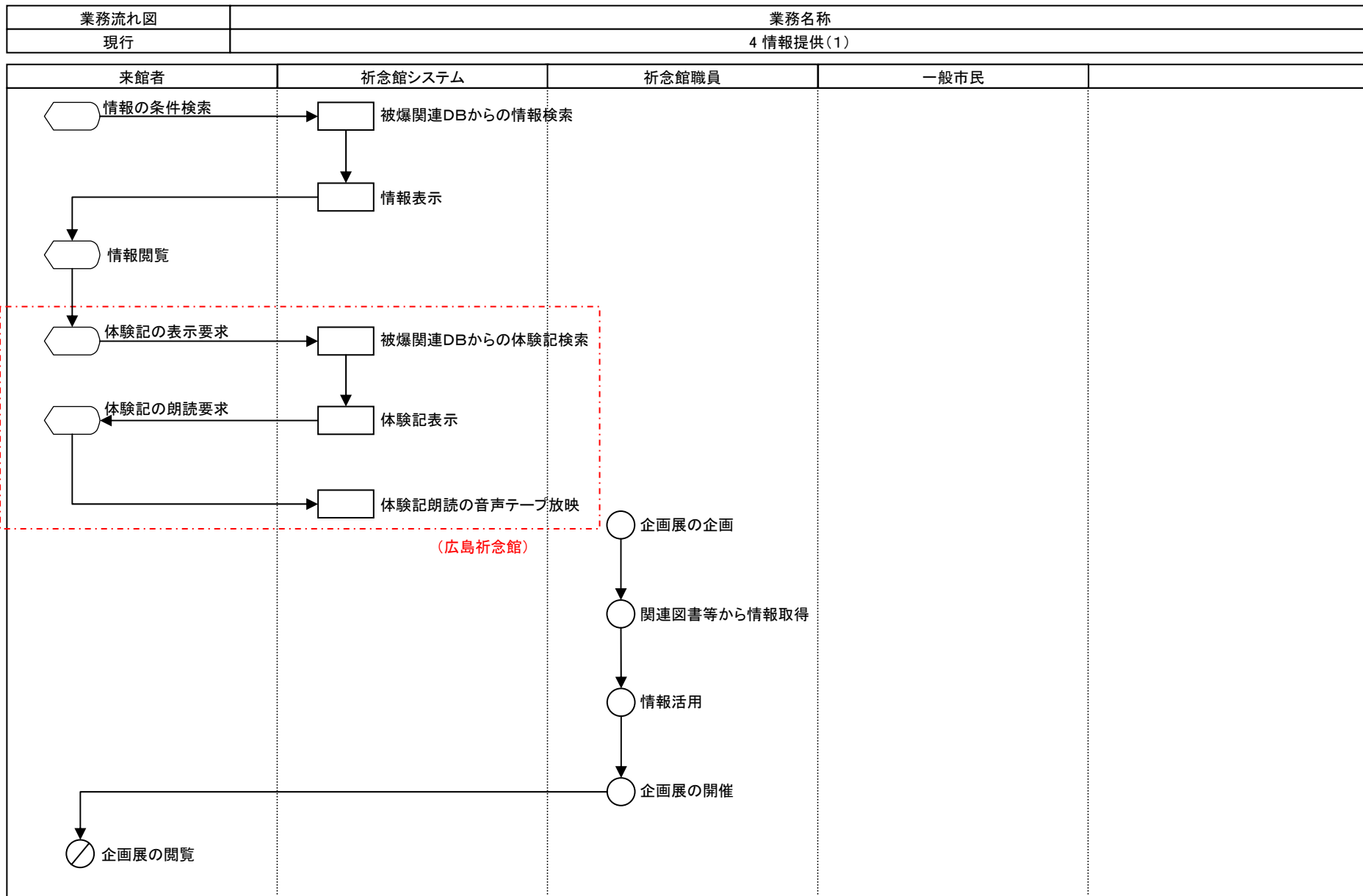


業務流れ図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

業務流れ図	業務名称
現行	3 祈念館案内

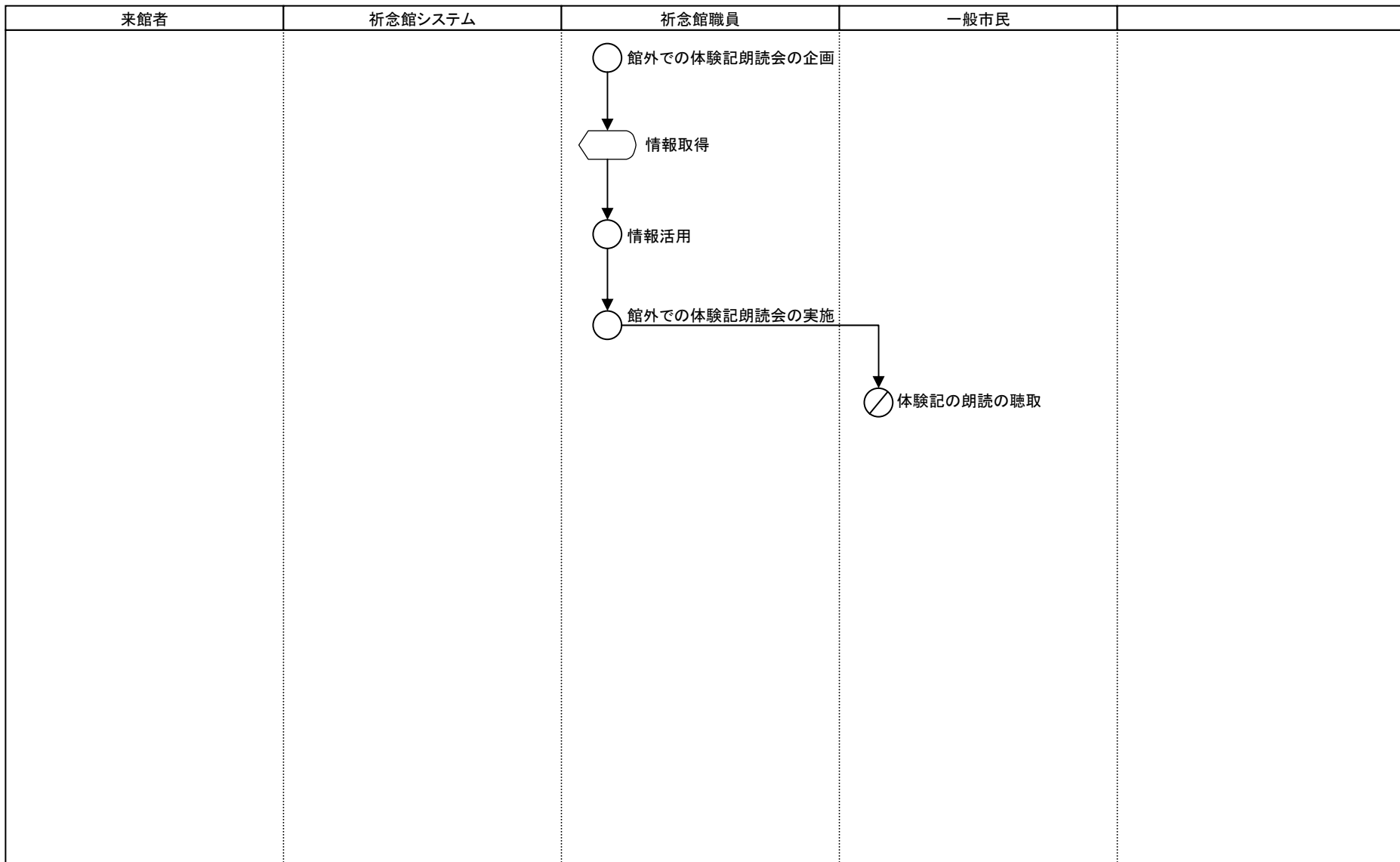


業務流れ図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

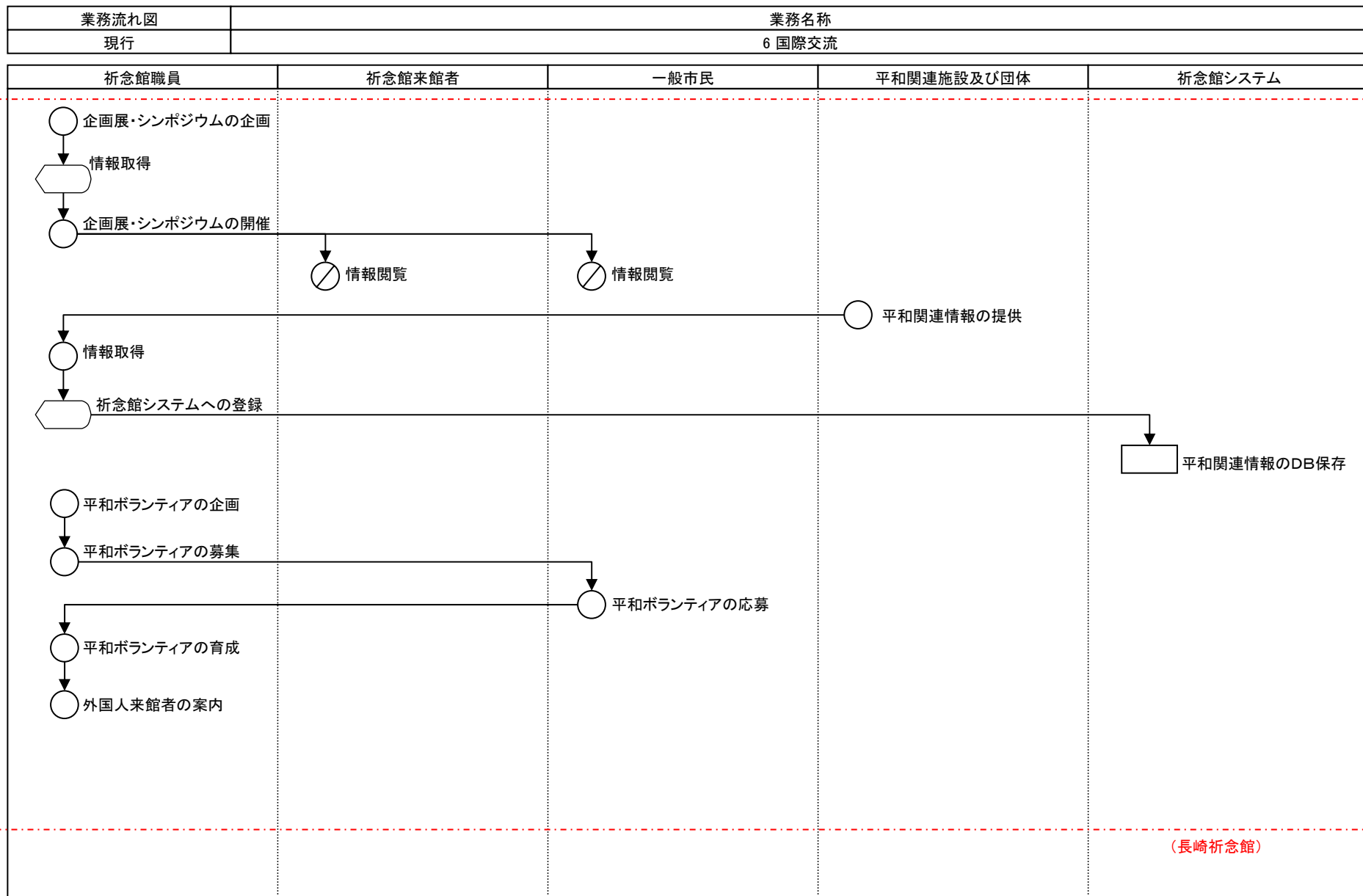


業務流れ図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

業務流れ図	業務名称
現行	4 情報提供(2)



業務流れ図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」



業務流れ図 「原爆死没者追悼平和祈念館運営」

業務流れ図	業務名称
現行	7 運営管理

